

令和2年度 1年間の目標

	視点	1年間の目標	取組の内容	
			具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ①普通科・スポーツ科学科の教育課程に基づき教育の充実を図り、習熟度別学習を有効に活用して学力の向上を図る。 ②生徒主体の生徒会活動・行事運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①普通科では、国数英の授業を充実させる。スポーツ科学科では、国数英以外に専門的な内容の授業も充実させる。 ①豊かなスポーツライフの実現に向けて、日常的にスポーツに親しみ、体力向上、健康増進に取り組む態度を育成する。 ①数学、英語において習熟度別学習を活用した授業を充実させる。 ②生徒会役員などへの働きかけを密に行い、主体的な運営ができるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①教育課程に基づき、充実した授業が実施できたか。 ①豊かなスポーツライフの実現に向けて、日常的にスポーツに親しみ体力向上、健康増進に取り組む態度を育成できたか。 ①習熟度を生かした授業展開ができたか。 ②前年度より生徒主体の活動・行事運営がなされたか。
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ①規律正しく、安心して安全な学校生活を送ることができるよう支援する。 ②部活動における教育力、生徒の人間性、主体性の伸長を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①交通安全教育を中心に日常的にルールやマナーについて指導する。 ①スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーを積極的に活用する。 ②入部率 70%以上を目標に入部率の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①交通事故件数が昨年度より減ったか。 ①スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの活用件数が昨年度より増えたか。 ②入部率 70%以上を達成できたか。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ①各自の目標を定める契機となる効果的な体験ができるような指導を行う。 ②大学進学率を上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①進路室の環境を改善しさらに使い易くしていく。 ①ガイダンスの内容を精選しより生徒のニーズに合ったものにしていく。 ②新入試制度についての教員・生徒の理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①進路指導室の環境が改善できたか。 ①生徒のニーズに合ったガイダンスを提供できたか。 ②新入試制度についての教員・生徒の理解は深まったか。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ①厚木北高校の魅力を地域に向けて発信する。 ②生徒の学習意欲や進路意識を高められるような高大連携教育を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①HP を使って厚木北高校の魅力を伝える工夫をする。 ②学習活動コンソーシアムや地域の大学のプログラムの活用を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①校外に向けて発信した情報が昨年度より増えたか。 ②新たな高大連携教育が実施できたか。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ①ICT により学校と家庭を連携した学習環境を整える。 ②風通しの良い職場環境づくりを行い、対応力のある学校運営を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ①家庭学習に Google Classroom を活用できるようにする。 ②特色推進・学びづくりWG が3年目になり、新カリキュラムや厚木北高校の教育の将来について具体的に検討、提案し、職員全体でビジョンを共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①家庭学習に ICT を活用できたか。 ②新カリキュラムや厚木北高校の将来について、全職員でビジョンを共有することができたか。

